

展示品紹介

「被弾した水筒」

2階Aゾーンの展示室に入ると、まず目に入るのが「被弾した水筒」です。この水筒は、6月15日の第4次の大空襲のときに被弾したもので、持ち主は避難した壕の中で被弾したことに気付きました。当時妊娠していましたが、この水筒のおかげでお腹の子は助かり2か月後、無事に出産しました。空襲の記憶、母の記憶として2006年に、ご家族から当館に寄贈されました。ピースおおさかの展示のプロローグとして、この水筒から戦争の悲惨さ、平和の尊さをとは何かを問いかけています。



寄贈品紹介

「入隊激励の手紙」



酷暑の折柄、軍務に御精励、御苦労と存じます。勝ち手がった生活でさぞ苦しい事と存じますが、何事も階段を上らねばなりません。真面目な努力、それこそ故郷一の唯一の土産です。御宅の人は皆達者ですから安心して御奮闘ください。何れ八月中に一度隊に参り、隊長にも面会したいと思います。御身体大切に。

知人が出征した兵士へ送った手紙です。楽ではない軍団生活を案じつつ、兵士を奮起させるような内容であることが分かります。ピースおおさかには、このような戦時中に書かれた手紙を数多く保管しています。

ピースおおさかミュージアムショップ
新オリジナルグッズ誕生

「展示のてびき」

300円

常設展示を解説したA5サイズ・48ページの冊子です。この一冊で、ピースおおさかの常設展示がよくわかる！展示をより勉強したい方におすすめ！



「オリジナルボールペン」

100円

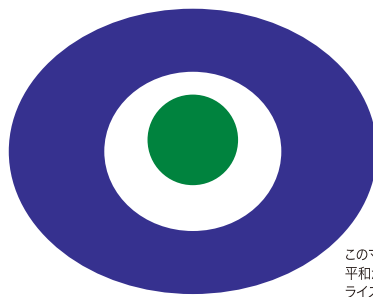
ノック部分にピースバードのキャラクターがついたボールペン！青、緑、オレンジ、ピンクの4色からお選びいただけます！



受付にてお求めいただけます！

ピースおおさか
ご利用あんない

- 団体見学の見学申込受付
- 戦争と平和に関する展示・映画上映
- 戦争体験の語り部さんご紹介
- DVDやパネル等の団体向け資料貸出



このマークは、宇宙・地球・大阪を示し、平和が大阪から発信されることをシンボライズしたものです。

ピースおおさか
OSAKA INTERNATIONAL PEACE CENTER

2018 8/25
(平成30) No.46

編集・発行／公益財団法人 大阪国際平和センター
〒540-0002 大阪市中央区大阪城2番1号
TEL.06(6947)7208 FAX.06(6943)6080
ホームページ <http://www.peace-osaka.or.jp>

新代表理事就任ご挨拶

6月26日に代表理事に就任しました京極務です。今年は、第一次世界大戦が終わって100年を迎えるわけですが、世界では今なお武力紛争が絶えず、その死者は年間15万人を上わまっています。ピースおおさかは世界平和に貢献することを目的として1991年に開館しましたが、このような状況を見ますと、その意義は決して薄まっています。そのため、個人の価値観がますます多様化、複雑化する中にあって、今まで以上に多くの来館者に来ていただけるよう、関係者と協力して知恵を出し合い効果的な取り組みを行ってまいりたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



開戦の日平和祈念事業

落語と平和～ピースおおさか 平和寄席～

2017(平成29)年12月3日(日)14:00～15:45

参加者：286名

開戦の日平和祈念事業では、「ピースおおさか平和寄席」を開催しました。桂春之輔さん(現・四代目桂春団治)をはじめ、桂春蝶さん、桂咲之輔さん、桂小梅さん、はやしや福さん(三味線)が出演しました。

永い時間をかけて培われてきた文化であるからこそ、そこには先人のさまざまな経験や生き方が反映されており、平和であるから楽しめるのだと、落語と平和の切っても切れない関係性を実感することができました。人間を描く落語には、命の尊さが語られています。

落語家さんが表現される笑いあり涙ありのお噺に、多くの方々が魅了されました。落語を通じて平和の大切さを伝える機会となりました。



資料収集にご協力ください

ピースおおさかでは、戦争と平和に関する資料の収集、保存、展示等を行っています。後世に伝えていくために、資料収集へのご協力をお願いいたします。



＜問い合わせ先＞

ピースおおさか(公益財団法人 大阪国際平和センター)
〒540-0002 大阪市中央区大阪城2番1号
TEL.06-6947-7208
FAX.06-6943-6080

いのちへのメッセージ

～ピースおおさかの展示を見た感想や平和に対しての思いなど～

- 昔の人がいてこそ今の自分があると思った。戦争ダメ、ゼッタイ。日々感謝して生きよう…ありがと。
- 世界は一つであり、みんなが仲間であることを忘れないでほしい。
- 戦争をしたら、関係のない子どもたちの命も一瞬に消失なくなるから、たった一つの命を守るには、戦争をしないことが一番いい。私は戦争は絶対にしたくない。
- 戦争はあかんと思う。だから絶対に戦争したらだめ。平和が一番いいと思う。
- 命の大切さを学びました。これから先も命の大切さを忘れずに生きていこうと思います。
- 私たちには過去を繰り返さない責任があります。
- 私たちが住んでいる街にもこの様な事が起こっていたと思うと胸が痛い。平和な暮らしを望んでいる。
- 私は戦争を経験したことがないので、映像でとしか学べません。でも経験したことがある人が言っていたことや、本物の映像を見ただけで、自分まで悲しくなります。簡単に命を奪う戦争は本当に2度とやってはいけないものだと感じました。
- 戦後10年、昭和30年生まれの私であります。まだまだ戦争の名残がある中で、子供時代をすごし、少しは知っているつもりでおりましたが、改めてまた新たに戦争がどれだけ悲惨であったかを知り、平和に暮らせていることが、どれ程幸せかをつくづく感じています。この平和に感謝しみんなで守っていかねばなりません。
- 平和は早く受け入れられ、理解されるもの。(原文は英語)
- 戦争は恐ろしく、どこにも起きてはならない。皆が幸せに暮らせるよう、どこにも平和がよう祈っています。過去から学び、それを繰り返してはならない。(原文は英語)

＜平和寄金へご寄附いただいた皆様＞

飯田清和、金児曉嗣、北村嘉子、泉鍼灸整骨院(匿名ご希望の方を除く)
(平成29年1月～平成30年7月の間に1万円以上ご寄附の方。敬称省略)
ご寄附いただきました皆様に深く感謝申し上げます。

ピースおおさか 2017(平成29)年1月から2018(平成30)年7月までの主な事業

終戦の日平和祈念事業

戦争犠牲者追悼式と平和コンサート

2017(平成29)年8月15日(火)午後2時～3時30分

参加者:231名



例年に引き続き、終戦の日の8月15日に「戦争犠牲者追悼式と平和コンサート」を開催しました。

学校法人相愛学園の協力のもと中高生による合唱、大学生による弦楽四重奏、そして、「刻の庭」での菊一輪の献花、昇鶴祭を行いました。

先の大戦で犠牲となった方へ追悼の意を示すとともに、素晴らしい音色と歌声の中で、出演者、参加者ひとりひとりが未来の平和に向けて思いを馳せる一日となりました。

大阪大空襲平和祈念事業

「語り継ぎ部」育成のための講演会 幸せさがして

2018(平成30)年3月11日(日)午後2時～3時15分

参加者:224名

講師に映画評論家・ラジオパーソナリティとして活躍されている浜村淳さんを迎え、ご自身の戦時中の記憶や映画評論を通して平和の大切さを訴えられました。

京都が戦禍に吞まれたお話から、終戦の玉音放送が発表された当時の状況や印象など実体験を語られるとともに「二度と惨劇は繰り返してはならないと力説されました。「本当の苦労は戦後からはじまった」という浜村さんの言葉が印象的深く、体験者の証言から戦後という時代を振り返り、平和とは何かを問い続けていくことが大切だということを考える機会となりました。



特別展

体験者が見た大阪空襲－空襲体験画が語るもの－

2017(平成29)年8月1日(火)～12月27日(水)

参加者:34,848名



終戦を迎え、空襲を体験された方々が、当時の記憶や心情、状況を思い、描き起こしたものを『空襲体験画』として、空襲の凄まじさを伝え、見る人の胸を打つ貴重な資料として今も多く残されています。



ピースおおさかの常設展示でもいくつかの空襲体験画を展示していますが、本特別展ではそれらの他にこれまで寄贈いただいた体験画約120点を紹介しました。これらの体験画は、人が直接目にして記憶に刻まれた光景であり、空襲の恐ろしさを改めて実感できるような機会となりました。

16ミリ映画・DVD・ビデオ・写真パネルの貸出

地域や学校での平和学習に、16ミリ映画フィルムやDVD・ビデオ、写真パネルをご利用ください。無料で8日間利用できます。

大阪大空襲平和祈念事業

(1)「幻の卒業式」

日時:2017(平成29)年3月12日(日)午後1時30分～2時
卒業証書受領者 7名

(2)『語り継ぎ部』育成のための講演会 「帰郷」そして「蒼海のホタル」へ－戦争の悲劇を伝える映像劇 徳島県鳴門市第一中学校生徒会の試み－

日時:2017(平成29)年3月12日(日)午後2時～4時
内容:講演 反田卓氏(徳島県鳴門市第一中学校教諭) 映像劇 「帰郷」(34分)、「蒼海のホタル」(43分)



参加者:91名

終戦の日平和祈念事業

映画特別上映会「いしぶみ 広島二中一年生全滅の記録」

日時:2017(平成29)年8月6日(日)午後1時30分～3時
内容:映画「いしぶみ」の上映、原爆に関するパネルおよび実物資料の展示

参加者:186名

そのほかの事業

(1)夏休み企画イベント「夏休みはピースおおさかに行って親子で楽しもう!」

(大阪府、大阪市教育局、株式会社サクラクレパス協力事業)

日時:2017(平成29)年7月23日(日)午前10時～12時

内容:みんなで元気に体を動かそう!、みんなで楽器を作って、絵の具で遊ぼう!、記念撮影、館内自由見学

参加者:17名

(2)「教員のための平和学習」

日時:2017(平成29)年8月2日(水)

内容:館内見学、語り部講話、フィールドワーク(大阪城周辺の戦跡)

参加者:20名

(3)「北朝鮮人権侵害問題啓発」

(政府拉致問題対策本部、大阪府、大阪市、府内全市町村主催、ピースおおさか協力)

日時:2017(平成29)年12月16日(土)

内容:パネル展示、映画上映等、政府の取り組み報告、映画「めくみー引き裂かれた家族の30年」

参加者:190名

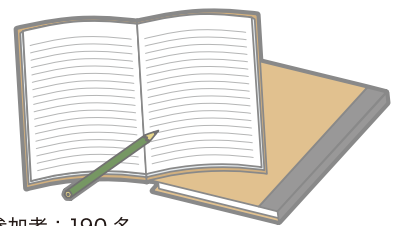
(4)企画イベント「春がきた!ピースおおさかで楽しくすごそう!」

(大阪府、大阪市教育局、大阪府民共済生活協同組合、株式会社サクラクレパス協力事業)

日時:2018(平成30)年3月17日(土) 午前10時～12時

内容:みんなで運動あそびをしよう!、館内案内図をつくろう!、記念撮影

参加者:67名



特別展

(1)「絵でみる戦争体験～早野朝子さんの終戦・占領・引揚～」

期間:2017(平成29)年1月24日(火)～3月30日(木)

参加者:9,770名

(2)「ピースおおさか収蔵品展2017」

期間:2017(平成29)年4月18日(火)～7月16日(日)

参加者:17,407名

(3)「ユニセフ写真展 すべての子どもに、教育を。」

期間:2018(平成30)年1月11日(木)～1月30日(火)

参加者:4,084名

(4)「ピースおおさか収蔵品展2018」

期間:2018(平成30)年5月2日(火)～7月1日(日)

参加者:13,539名



出前展示

(1)大阪府・市立図書館

大阪府立中央図書館、市立中央図書館をはじめ、市内各図書館合わせて12か所

(2)御津八幡宮

期間:2017(平成29)年7月14日(金)～7月15日(土)

(3)イオンモール

場所:イオンモール鶴見緑地

期間:2017(平成29)年1月18日(水)～24日(火)

場所:イオンモール大阪ドームシティ

期間:2017(平成29)年10月19日(木)～26日(木)

(4)もりのみやキューズモール BASE

期間:2017(平成29)年11月8日(水)

など

そのほか、生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪や府政学習会、平和紙芝居、戦跡ウォーク、ウィークエンド・シネマ等も実施しました。



ピースおおさかのいろんな形の屋根

平和とは、多様なものが相互に認めあって同時に存在し得る世界であることを表現しています。